

小島精一 こしま せいいち 經濟評論家。明治二十八年八月、二十六日東京牛込生れ（二六至一）。大正八年東京帝國大學經濟學部卒。九州帝大助教授の時歐洲留學。歸國後東京帝大助教授を經て小島經濟研究所を設けり。

著書 『産業合理化』（昭和四年十月十日千倉書房「商學全集」）、『セリガン王國―海資本の神々小就小』（昭和五年四月、千倉日本評論社）、『非常時統制經濟論』（昭和八年七月十七日日本評論社）、『全體主義政策・綱領』（公著、中野正剛編著、昭和十四年一月、千倉奇生社）、『日本鐵鋼史（明治篇）』（日本鐵鋼史編纂會編、昭和十一年二月十九日千倉書房）等。

